

# ProMED-mail情報 2021年9月版

ProMED-mail <https://www.promedmail.org/> の記事から、感染症業務関係者の皆さまにピックアップ記事を紹介します。FORTH（厚生労働省検疫所の情報提供サイト <https://www.forth.go.jp/>）に掲載されるものは省略しています。

編集：厚生労働省福岡検疫所

掲載日	表題	概要
28日	ボツリヌス中毒 ロシア(タタールスタン共和国)	ロシア連邦消費者権利及び福祉監督庁によると、2021年は12件のボツリヌス中毒が報告された。10人が自家製の魚の燻製を食べて発病し、2人が無許可の取引場所で知らない人から買ったガチョウの燻製を食べて発病した。
25日	野兎病 スペイン	ナバラ州政府は、レイツァ地区の林業従事者の野兎病症例を登録した。この林業従事者は入院を余儀なくされ、凝集抗体検査で陽性反応が出た。同自治区では、ここ数年、この病気の新規症例は報告されていなかった。
24日	肺ペスト マダガスカル	2021年8月29日、イタジー地域のアリヴォニマモ保健地区で、肺ペストの症例に関するアラートが保健当局に寄せられた。2021年9月16日現在、肺ペストの疑いのある症例が合計38例、うち確定症例が19例、死亡症例が6例（致死率15.8%）報告された。
19日	セントルイス脳炎 アメリカ(カルフォルニア)	フレズノ郡の保健所は9月17日に、同郡における本脳炎の今年1例目を発表した。蚊が媒介するこの病気は、中枢神経系に影響を与えるため、西ナイル熱と似ている。蚊に刺されないために、止水域に近づかないようにしたり、夕暮れ時に屋外に出ないようにしたりする必要がある。
18日	ツツガムシ病 ネパール	バージュラ郡ではここ数ヶ月、ツツガムシ病の患者が増加している。バージュラ郡病院によると、6月15日から7月16日の間、来院者に28件のツツガムシ病が見つかり、他の医療施設にも来ている可能性がある。
17日	Alaskapox アメリカ(アラスカ)	アラスカ州公衆衛生局が最近発表した報告書によると、天然痘、猿痘、牛痘と同じ属に属する「Alaskapox」と呼ばれる、最近発見された二本鎖DNAウイルスの3例目と4例目が診断された。
11日	Manych virus ロシア	ロシアの専門家が、発熱症状を引き起こす新しいウイルスを発見した。このウイルスは、ロストフ地域の医療機関でクリミア・コンゴ出血熱を発症した人の血清サンプルから発見された。専門家によると、Manych virusはマダニに噛まれることで感染する可能性がある。
10日	日本脳炎 インド	州都パトナでは、2021年に入ってから、蚊が媒介するフラビウイルス性脳炎である日本脳炎の感染者7名のうち、1名が報告された。今年はずでに1人の子供がこの感染症で死亡した。
4日	ハンタウイルス チリ	アラウカニア地方でこのウイルスに感染した人が3人報告され、そのうち1人はこの病気のために死亡した。アラウカニア保健事務局は、野生のロングテールマウスの尿中で感染する病気であるハンタウイルスへの曝露を避けるよう人々にアナウンスを行った。
3日	黄熱 ナイジェリア	ナイジェリア疾病管理センターは、2020年11月12日に黄熱病の発生を宣言し、黄熱病対応の調整のために多部門の緊急オペレーションセンターを稼働させた。2020年11月1日から11日の間に、すでに合計で222の疑い例、19の確定例、76の死亡例を記録した。
2日	原因不明のウイルス性熱 インド	インド北部のウッタル・プラデーシュ州で原因不明のウイルス性熱が発生し、過去1週間で40人の子供を含む68人が死亡した。
1日	炭疽 中国	中国疾病管理予防センターは、中国東部の山東省で炭疽に罹患した患者2名のうち1名が死亡したことを発表した。被害者は14歳の学生で、2021年8月6日に死亡した。もう1人の患者は35歳の男性で、肉屋を営んでいる。